

一般県道垣内貴志川線（愛宕橋）の供用について

一般県道垣内貴志川線（愛宕橋）を令和元年6月29日に供用しました。

- 愛宕橋は、幅員狭小のため車両同士のすれ違いが困難であり、また、昭和32年に架設され約61年が経過し、老朽化が進んでいたことから架け替えを行ってきました。
- 今回の供用により、円滑な交通が確保されるとともに、地域間交通・日常生活の利便性向上や観光振興に寄与します。

【開通区間の概要】

- ・ 箇所： 紀の川市桃山町調月～貴志川町岸小野地内
- ・ 延長： 約0.2km
- ・ 幅員： 6.5m（車道：2.75m×2）
- ・ 事業着手： 平成22年度
- ・ 事業費： 約5億円

